



七日寝太郎のせいで日がズレた?! 秋の先祖祭り

徳之島では旧暦の1月16日と、秋も深まった10月ごろの**癸亥**を皮切りに、7日目の**己巳**、8日目の**庚午**に分かれ、ドンガ、ウヤフジミ、ウヤホー祭り、ウヤンコウなどと呼ばれる先祖祭りが行われていました。奄美大島の孝祖祭は旧暦8月の丙の日に始まるアラシツ、7日目のシバサシ、甲子に行うドンガとつながった稲作行事で、喜界島では奄美大島のアラシツにあたるシチウニミは、旧暦8月の丁の日に始まり5日目のシバサシで墓祭をする地域と、壬戌のウヤンコウ(孝祖祭)に始まり、3日目の甲子にドンガアをする地域に別れているそうです。沖永良部島では旧暦9月以降の**庚寅**にウヤフジ祭りをし9日目にドンガが行われました。それぞれ差は見られますが、お墓に供え物をし、一族で宴を催したり、改葬を同じ日することが多いのは共通しています。与論島では沖縄と同じ、旧暦7月13~15日のお盆にあたるお祭りをイヤブジといい、先祖を意味するところは、徳之島や沖永良部島と同様です。また徳之島では、奄美大島などに比べて稲刈りが早く、八月踊りでなく七月踊りが存在するなど、それぞれ島の生活リズムや、祭りを管理するノロの考えにも差異があり、日取りの違いが生まれたのでしょう。今年の新暦に各島の旧暦の日取りをあてはめ、下記にカレンダーを作成しました。

七日寝太郎伝説のナゾ

役人のつかいが西阿木名で寝た、アンゴシ神様が亀津の浜で寝たなど諸説ありますが、癸亥~己巳は6日しか離れていないため、いずれにしても7日寝てはいません。

新暦 令和4年 9月

徳之島 奄美大島 喜界島 沖永良部島

日	月	火	水	木	金	土
				1 旧8/6	2	3
4	5 丙	6 丁	7	8	9	10 辛
11 壬	12	13	14	15	16	17
18 シバサシ	19 敬老の日	20	21	22	23 秋分の日	24
25	26 旧9/1	27	28	29	30	

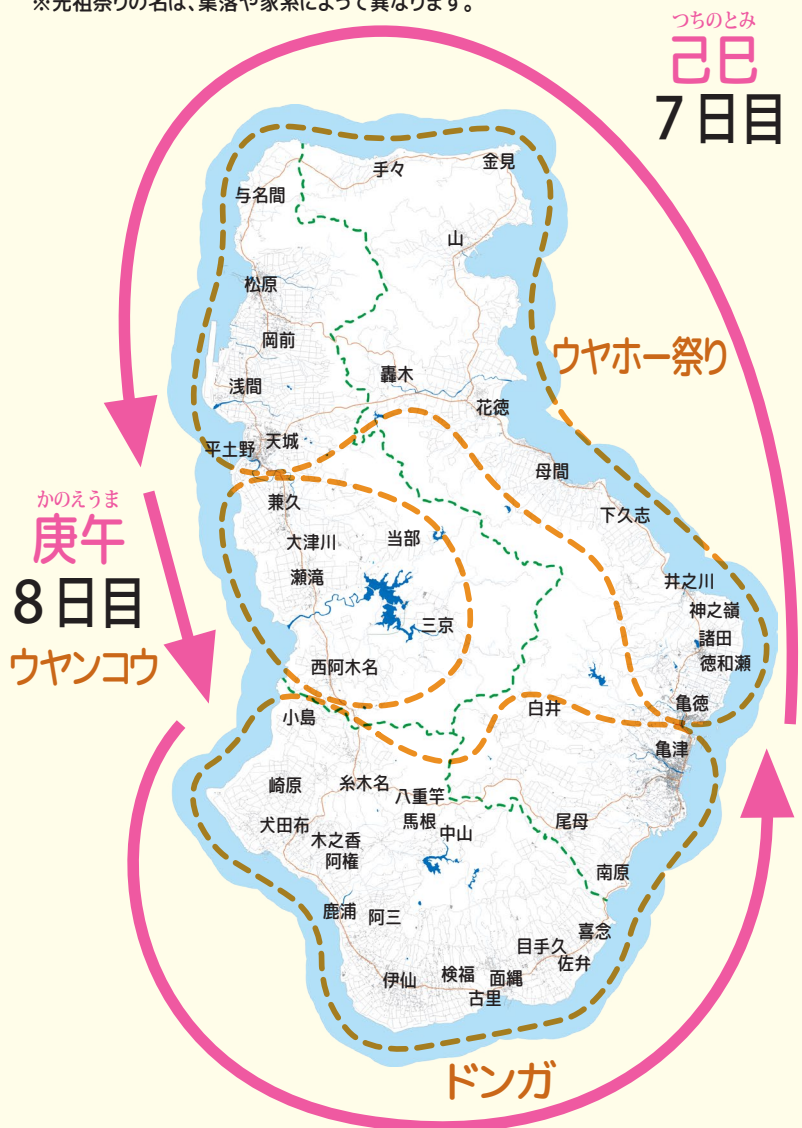
※先祖祭りの名は、集落や家系によって異なります。

新暦 10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4 庚寅	5	6	7	8
9	10 スポーツの日	11	12 戌戌	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26 旧10/1	27	28	29
30	31					

新暦 11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 文化の日	4	5 壬戌
6 癸亥	7 甲子	8	9	10	11	12 己巳
13 庚午	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23 勤労感謝の日	24	25	26
27	28	29	30	旧11/1		



もっと情報が見られる
電子版はこちら

